

# 奥田靖雄著作集刊行記念 国際シンポジウム

2015年3月7日（土）  
10:30～  
大阪大学豊中キャンパス  
文法経棟41番教室

※42番教室から変更になりました



この度、奥田靖雄著作集（言語学編 全3巻）が、  
むぎ書房より出版のはこびとなりました。  
この機会に、奥田靖雄の足跡をたどり、  
これからの言語研究を考える国際シンポジウムを企画しました。

参加費 ¥2,000 事前申し込み不要

## 午前の部

開催挨拶ならびに奥田靖雄紹介 湯本昭南 10時30分～10時50分

## 講演

「『奥田靖雄著作集（言語学編）』の出版を祝す」

彭 広陸 10時50分～11時10分

「私説・奥田靖雄と戦後の日本語文法研究史」

仁田義雄 11時10分～11時50分

「連語論における〈心理的なかかわり〉への移行—「にくむ」「うらむ」のばあい—」

鈴木 泰 11時50分～12時20分

## 午後の部

著作集の編集にあたって 佐藤里美 14時～14時30分

奥田靖雄論文を読む

「文のこと一文のさまざま(1)」(1985年)を中心に

工藤真由美 14時30分～14時55分

「文の意味的なタイプ—その対象的な内容とモーダルな意味とのからみあい」を読む

鄭 相哲 14時55分～15時25分

構文論研究としての「おしはかり」

宮崎和人 15時25分～15時55分

おわりに

工藤真由美 15時55分～16時

質疑応答

16時30分～17時30分

## 閉会挨拶

渋谷勝己

懇親会：18時～20時

主催：国際シンポジウム実行委員会

代表：工藤真由美

共催：大阪大学文学研究科日本語学講座